



宮地地区県営経営体育成基盤
整備事業で施工した圃場
今年から作付を行う。
平成26年度施工 21.2ha
(川西町大字小松地内)



〈目 次〉

理事長あいさつ.....	2	平成27年度賦課額一覧表・平成27年度決済金一覧表.....	8
通常総代会開催.....	3	届出のお願い.....	9
通常総代会開催、平成25年度財産目録.....	4	ファーマーズ高志園紹介.....	10
平成25年度決算報告.....	5	施設見学、通水安全祈願祭.....	11
平成27年度一般会計・特別会計予算.....	6～7	お知らせ、事務局構成.....	12

平成26年度 通常総代会挨拶

理事長 高橋 昭一



挨拶する高橋理事長

一言ご挨拶を申し上げます。十二月の大雪に始まり記録的降雪になりましたこの冬でございますが、ここにきて又、三月の大雪となりこれからの天気の間回復が待たれる所でございます。そんな中、本日も平成二十六年度白川土地改良区通常総代会を開催しました所総代各位にはご多用の中ご出席いただきまして大変ありがとうございます。

また、ご来賓の置賜総合支庁産業経済部西置賜農村整備課技術主幹 柴田三郎様、川西町長 原田俊二様、飯豊町副町長 嶋貫吉晴様、長井市農林課長補佐 沼澤孝典様には年度末のご公務の大変お忙しい中ご臨席を賜り日頃のご支援と併せながら厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年の用水でございますが、春先からの好天に恵まれて、農作業は順調に進みました。が、犬川水系では自流が少なくなり代かき期からダムへの注水のみで依存する事になりました。梅雨期に入り時々の降雨もあり七月には一時期洪水の心配もしましたが、水利委員等の御協力によりここ数年では一番安定的な用水がなされたものと思っております。作柄においても組合員の管理努力と天候に恵まれ作況一〇四の豊稔の出来秋を迎える事ができました。しかしながら、米価においては想定外的大幅下落となり、経営安定交付金の半減も重なり農家経済に大変な打撃となりました。消費量減少による在庫

の増加が原因と言う事になりますが、国の指示に従い生産調整をしている我々にとって、国において何らかの対応をするべきだと考えている所でありましてさらに来年度減反面積配分の増加とTPPの進行に合わせ水田農業の将来に大きな不安を残す事となりました。

このような中で本区の業務であります。事業においては県営の基盤整備事業ではこうぞく地区は面工事がすべて完了し、付帯工事と換地を行い二十八年度竣工の予定であります。大区画圃場キャベツ、ネギ等の新たな作物の栽培を担い手を中心としてまして意欲的に取り組んでいる所であります。宮地地区は面工事二年目に入り、水稻種子生産の継続と営農ビジョンの作成など施行委員を中心に進めております。谷地地区は来年度新規地区として事業申請をすべく後ほどご審議を頂きたいと思っております。さらに大塚西部地区、飯豊町手ノ子地区が調査中であり、二十七年、二十八年申請予定であります。その他希望地区が多数あり順番を待っている状態です。農家の高齢化が進む中で一年でも早くとの希望が強い所ですが、今まで潤沢であった国の予算も暗雲が立ち込めましたし、県内でも最上地方を中心に希望地区が多数あり今後の事業進行の影響が懸念されます。予算の奪い合いではなく、全体の予算の上積みを求める要請を組織を上げて取り組んでいかなければならないと思っている所でもあります。その他水路や用水施設の改修補修事業にも積極的に取り組んでおります。どの事業にも改良区負担があります。財政の健全化に心がけ積立金を充当し有効に生かしていきたいと思っております。また、市町方にもご負担を頂いておりますが、引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。

小水力発電事業であります。いよいよ施設の建設に入り二十七年稼働を目指しております。環境にやさしい電力の社会的、水資源の有効活用さらに

は運営費の削減を図るべく本日も越しの柴田主幹陣頭指揮の基、計画通りに進行しております。

冬期間用水の水利権でございますが、昨年九月から四回目の暫定水利権により現在通水しております。さらなる調査が必要との事ですがいづれにしても絶対止める事の出来ない重要な水でありますし、今後は発電用水にもなりますので、関係機関にもご協力を頂きながら要望を続けてまいります。

未収金対策であります。運営財源の確保、組合員の公平性から役員一体となり徴収に努めております。過年度においては、ピーク時の約半分、当該年度については九十九・五パーセント強の徴収率になっております。未納者数も相当減っておりますので、引き続き納入意識を持って頂ける交渉を続けて行きたいと思っております。

今年度総代役員の改選が行われ新任二十人を含み五十名の総代が誕生しました。その後の役員の選挙でも総代各位のご尽力により、全選挙区無投票で選出を頂きました。本日新総代による最初の総代会であります。提案させて頂きます平成二十五年年度決算関係、二十六年補正、二十七年計画予算であります。特に米価下落対策として賦課額を三百円減額し、十アール当たり四千五百円としたところであり、二十七年に限りであります。その財源として財政調整基金をもってあてることといたしました。この異常事態での組合員の負担を少しでも軽減する事と立場を共にする思いでの対策をした所であり、すので、ご承認を頂きたいと思っております。

最後になりますが白川土地改良区役員は常に目的を逸脱することなく効率的運営に心がけ組合員の皆様の信頼を得られるよう日々努めている所であり、御理解とご協力をお願い申し上げます。

平成二十六年 度

通常総代会開催

全議案原案どおり可決

平成二十六年 度通常総代会が去る三月十三日午後一時三十分より本区事務所に於いて開催されました。総代定数五十名中四十七名が出席し、置賜総合支庁産業経済部西置賜農村整備課技術主幹 柴田三郎様、川西町長 原田俊二様の来賓祝辞、飯豊町副町長 嶋貫吉晴様、長井市農林課長補佐 沼澤孝典様の来賓紹介の後、議長に飯豊町小 白川 高橋雄一総代が選任され、全議案原案通り可決されました。



議事

- 報第一号** 平成二十五年 度事業報告の承認について
- 認第一号** 平成二十五年 度一般会計歳入歳出決算書の承認について
- 認第二号** 平成二十五年 度特別会計基幹水利施設管理事業歳入歳出決算書の承認について
- 認第三号** 平成二十五年 度特別会計償還事業歳入歳出決算書の承認について
- 認第四号** 平成二十五年 度特別会計かんがい排水事業歳入歳出決算書の承認について

- 認第五号** 平成二十五年 度特別会計基盤整備事業歳入歳出決算書の承認について
- 認第六号** 平成二十五年 度特別会計地区除外等処理決済金歳入歳出決算書の承認について
- 認第七号** 平成二十五年 度特別会計職員退職給与基金積立歳入歳出決算書の承認について
- 認第八号** 平成二十五年 度特別会計役員退任慰労金積立歳入歳出決算書の承認について
- 認第九号** 平成二十五年 度特別会計特別積立金歳入歳出決算書の承認について
- 認第十号** 平成二十五年 度特別会計基本財産積立金歳入歳出決算書の承認について
- 認第十一号** 平成二十五年 度財産目録の承認について
- 認第十二号** 専決処分した事件の承認について
- 議第一号** 平成二十七 年度事業計画の議決について
- 議第二号** 新規土地改良事業の施行申請について(谷地地区)
- 議第三号** 土地改良施設維持管理適正化事業資金の拠出議決について



議長 高橋雄一総代



監査報告 横山晶一総括監事

質問者



井上南総代



船山陽一総代



横澤美昭総代



荒井浩総代

- 議第四号** 定款の一部改正(案)の議決について
- 議第五号** 白川土地改良区規約の一部改正(案)の議決について
- 議第六号** 白川土地改良区地区除外処理規程の一部改正(案)の議決について
- 議第七号** 平成二十七年 度一般会計賦課金の賦課基準及び賦課徴収方法の議決について
- 議第八号** 平成二十七年 度役員報酬額及び総代、役員費用弁償額の議決について
- 議第九号** 平成二十七年 度一般会計歳入歳出予算(案)の議決について
- 議第十号** 平成二十七 年度政策金融公庫(農林水産事業)の借入金及び償還方法の議決について

- 議第十一号 平成二十七年一度一時借入金の議決について
- 議第十二号 平成二十七年一度特別会計基幹水利施設管理事業歳入歳出予算(案)の議決について
- 議第十三号 白川土地改良区特別会計かんがい排水事業の廃止について
- 議第十四号 平成二十七年一度特別会計償還事業賦課金の賦課基準及び賦課徴収方法の議決について
- 議第十五号 平成二十七年一度特別会計償還事業歳入歳出予算(案)の議決について
- 議第十六号 平成二十七年一度特別会計基盤整備事業賦課金の賦課基準及び賦課徴収方法の議決について
- 議第十七号 平成二十七年一度特別会計基盤整備事業歳入歳出予算(案)の議決について
- 議第十八号 平成二十七年一度政策公庫資金(農林水産事業)の借入及び償還方法の議決について
- 議第十九号 平成二十七年一度一時借入金の議決について
- 議第二十号 平成二十七年一度決済金の額の議決について
- 議第二十一号 平成二十七年一度特別会計地区除外等処理決済金歳入歳出予算(案)の議決について
- 議第二十二号 平成二十七年一度特別会計職員退職給与基金積立歳入歳出予算(案)の議決について
- 議第二十三号 平成二十七年一度特別会計役員退任慰労金積立歳入歳出予算(案)の議決について
- 議第二十四号 平成二十七年一度特別会計特別積立金歳入歳出予算(案)の議決について
- 議第二十五号 平成二十七年一度特別会計基本財産積立金歳入歳出予算(案)の議決について
- 議第二十六号 事業積立金の処分について
- 議第二十七号 平成二十七年一度加入金の額の議決について

総代会の様子



平成25年度 財産目録

【資産】

【負債】

(単位：円)

摘 要			金額	摘 要			金額
流動資産	現金及び預金	預 金	71,791,346	長期負債	借 入 金	日本政策金融公庫	141,269,334
	未 収 入 金	未 収 金 賦 課 金	47,167,121			山形おきたま農協	23,350,574
固定資産	有形固定資産	建 設 設 備	24,624,225	短期負債	積 立 金	運 営 資 金	432,613,777
		機 械 器 具	35,592,985			0	
		備 品	3,091,114			地区除外等処理決済金	23,529,872
	その他固定資産	基 本 財 産	2,877,200			職員退職給与基金積立金	103,580,588
		特 定 資 産	452,874,399			役員退任慰労金積立金	3,708,836
		278,666,770			特 別 積 立 金	42,467,333	
		174,207,629			基 本 財 産 積 立 金	259,327,148	
資 産 合 計			566,227,044	資 産 合 計			573,883,111

平成25年度 会計決算の報告

一般会計

歳入合計 294,575,407円

組合費	64.57%	190,193,767円	平成25年度賦課金
助成金	0.34%	1,000,000円	市町より
補助金	18.91%	55,716,000円	維持管理適正化事業
雑収入	1.76%	5,174,599円	過年度賦課金、手数料等
繰越金	8.58%	25,269,508円	前年度より
繰入金	5.12%	15,086,383円	各特別会計より
不動産収入	0.62%	1,835,000円	土地・建物賃貸料
財産収入	0.10%	300,150円	

歳出合計 264,689,411円

事務所費	33.71%	89,227,908円	総代・役員費、事務費等
維持管理費	53.72%	142,191,392円	維持管理費
区債及び借入金	0.00%	0円	一時借入利子
財産費	7.54%	19,956,000円	退職給与基金、特別積立金、基本財産積立金
負担金	4.96%	13,124,619円	法定負担金、その他負担金
選挙費	0.00%	0円	選挙費
財産取得費	0.07%	189,492円	財産取得費

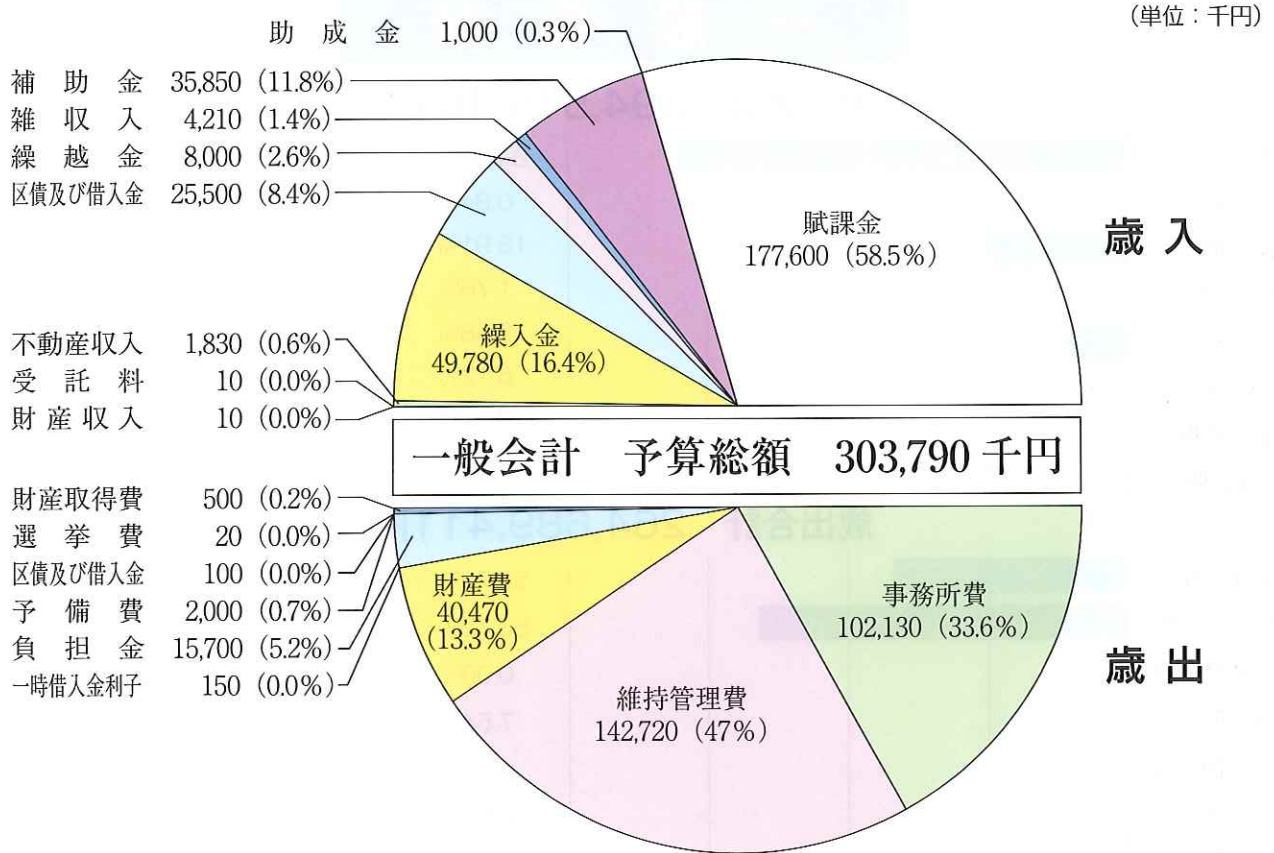
繰越額 29,885,996円

特別会計

(円)

	歳入合計	歳出合計	差引繰越額
基幹水利施設管理事業	26,771,017	26,771,017	0
償還事業	70,133,944	59,364,294	10,769,650
かんがい排水事業	8,796,333	7,636,349	1,159,984
基盤整備事業(こうずく地区)	81,378,467	77,952,904	3,425,563
基盤整備事業(宮地地区)	25,683,693	24,078,683	1,605,010
基盤整備事業(谷地地区)	6,361,174	6,264,218	96,956
基盤整備事業(大塚西部地区)	17,430,361	17,206,399	223,962
地区除外等処理決済金	23,529,872	0	23,529,872
職員退職給与基金積立	103,580,588	0	103,580,588
役員退任慰労金積立	3,708,836	0	3,708,836
特別積立金	47,692,168	5,224,835	42,467,333
基本財産積立金	269,547,148	10,220,000	259,327,148

平成27年度 一般会計予算のあらまし



平成27年度 特別会計予算総括表

(単位：千円)

歳入 ◎ 特別会計基幹水利施設管理事業 歳出

科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
基幹水利施設管理事業	17,870	15,650	基幹水利施設管理事業	17,870	15,650
管理体制整備促進事業	11,740	11,990	管理体制整備促進事業	11,740	11,990
計	29,610	27,640	計	29,610	27,640

歳入 ◎ 特別会計償還事業 歳出

科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
賦課金	9,186	3,306	繰出金	230	268
助成金	3,310	6,304	区債及び借入金	40,055	36,391
雑収入外	27,789	27,049			
計	40,285	36,659	計	40,285	36,659

歳入 ◎ 特別会計地区除外等処理決済金 歳出

科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
決済金	1,000	1,000	繰出金	22,607	2,000
繰越金	24,010	16,010	積立金	2,403	15,010
計	25,010	17,010	計	25,010	17,010

歳入

◎特別会計基盤整備事業

歳出

科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
1. こうずく地区	23,200	37,441	1. こうずく地区	23,200	37,441
賦課金	2,910	3,020	事務費	2,550	5,600
区債及び借入金	9,750	11,250	事業費	10,680	9,730
受託料	7,100	7,150	分担金及び負担金	9,860	11,360
補助金外	3,440	16,021	区債及び借入金	110	10,751
2. 宮地地区	41,170	26,016	2. 宮地地区	41,170	26,016
賦課金	3,350	3,350	事務費	3,490	3,290
区債及び借入金	30,000	13,500	事業費	6,850	8,440
受託料	4,200	7,400	分担金及び負担金	30,110	13,610
補助金外	3,620	1,766	区債及び借入金	720	676
3. 谷地地区	7,750	2,520	3. 谷地地区	7,750	2,520
賦課金	920	860	事務費	750	340
区債及び借入金	3,000	590	事業費	3,450	1,790
受託料	3,600	-	分担金及び負担金	3,110	-
補助金外	230	1,070	区債及び借入金	440	390
4. 大塚西部地区	7,650	7,805	4. 大塚西部地区	7,650	7,805
賦課金	2,030	1,880	事務費	810	750
区債及び借入金	3,240	1,311	事業費	5,900	6,235
補助金外	2,380	4,614	区債及び借入金	940	820
5. 手ノ子地区	4,250	6,920	5. 手ノ子地区	4,250	6,920
賦課金	613	417	事務費	300	280
区債及び借入金	780	1,488	事業費	3,770	6,600
補助金外	2,857	5,015	区債及び借入金	180	40
計	84,020	80,702	計	84,020	80,702

歳入

◎特別会計職員退職給与基金積立

歳出

科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
繰入金	10,000	10,000	給与金	122,300	114,300
繰越金	112,300	104,300			
計	122,300	114,300	計	122,300	114,300

歳入

◎特別会計役員退任慰労金積立

歳出

科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
繰入金	560	560	給与金	1,924	4,868
納付金	560	560			
繰越金	804	3,748			
計	1,924	4,868	計	1,924	4,868

歳入

◎特別会計特別積立金

歳出

科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
事務所修繕及び備品積立金	45,570	41,570	事務所修繕及び備品積立金	45,570	41,570
研修費積立金	5,810	3,910	研修費積立金	5,810	3,910
計	51,380	45,480	計	51,380	45,480

歳入

◎特別会計基本財産積立金

歳出

科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
財政調整基金	95,740	90,740	財政調整基金	95,740	90,740
事業積立金	191,890	183,020	事業積立金	191,890	183,020
計	287,630	273,760	計	287,630	273,760

平成27年度組合員の負担軽減を実施します。

経常賦課金を10a当たり300円減額し27年度賦課額を4,500円とします。
米価下落に対する特別対策として経常賦課金について財政調整基金より10a当たり300円を補てんします。

平成27年度 賦課額一覧表

(円)

賦課種別		10a当り 賦課総額	第1期 賦課額	第2期 賦課額	前年との比較	償還完了年度 (償還年次表による)
一般会計	経常賦課金	4,500	4,500	-	-300	
	経常賦課金(6/10地区)	2,700	2,700	-	-180	
償還事業	豊里地区	5,000	-	5,000	-800	平成38年度
	白川左岸地区	1,200	-	1,200	-300	平成37年度
基盤整備事業	こうずく地区	3,000	-	3,000	0	事業中
	宮地地区	4,500	-	4,500	0	事業中
	谷地地区	4,000	-	4,000	+400	事業中
	大塚西部地区	1,300	-	1,300	+100	事業中
	手ノ子地区	A地区	2,400	-	2,400	+750
B地区		1,600	-	1,600	+500	事業中

賦課金の完納にご協力下さい。

平成27年度 地区除外等決済金額一覧表

事業種別	m当り決済金額
国営土地改良事業	維持管理 66円59銭
国営付帯県営土地改良事業	維持管理 12円71銭
一般	維持管理 2円84銭
一般(6/10地区)	維持管理 1円70銭
白川左岸地区	ストックマネジメント事業 1円37銭
	新農業水利システム保全対策事業 6円07銭
豊里地区	事業 13円44銭
こうずく地区	事業 43円37銭
宮地地区	調査 1円36銭
	事業 124円07銭
谷地地区	調査 10円85銭
	事業 125円33銭

公共事業等で買収されたときは忘れずに決済しましょう。

本区土地改良区賦課期日徴収方法

1. 賦課期日及び納期

期別	賦課期日	納入期限
1期	平成27年度4月1日	平成27年 7月15日
2期	平成27年度4月1日	平成27年11月16日

2. 納入方法

- ・口座振替契約者は、第1期 6月25日から納入期限までの間に、
第2期10月27日から納入期限までの間に 引き落としを行います。
- ・現金の方は改良区窓口か最寄りの山形おきたま農協窓口まで納入ください。

3. 賦課基準面積

平成27年4月1日現在の土地原簿に記載された面積により賦課します。

こんな時は必ず改良区に届出をお願いします!!

組合員資格や農地の移動があったとき

- 農地の移動（売買・交換・贈与・賃貸契約及びその解除等）
 - 農業者年金（経営移譲による）を受ける場合
 - 組合員の死亡、経営の移譲による名義変更
 - 住所、振替口座の変更
- 提出書類：組合員資格得喪通知書
- 提出書類：貯金口座振替依頼書（変更）
：住所変更届

農地を転用するとき

決済金の納付が必要です

- 宅地等への変更
 - 公共用地（道路等）買収による転用
- 提出書類：地区除外申請書、農地転用等の通知

土地改良施設を利用するとき

使用料の納付が必要です

- 家庭排水、合併浄化槽からの浄化水の放流
 - 土地改良財産を出入り口に利用
 - 公共下水道、集落排水処理施設に接続
- 提出書類：土地改良財産他目的使用承認申請書
- 提出書類：土地改良財産他目的使用中止届

◆公共機関（農業委員会・法務局等）で手続きを行っても、**土地改良区に届出がなければ台帳・賦課等の変更ができません**のでご注意ください。

各種届出用紙は土地改良区に準備しておりますので、印鑑等をご持参の上手続きをお願いします。

◆賦課金の納入には自動口座振替をご利用ください。お手続きは改良区でお願いします。

取扱い金融機関

- ・山形おきたま農業協同組合
- ・山形銀行

地下水制御システムを活用し、加工野菜を中心とした取り組みを行っている、川西町こうぞく地区の農家組織「ファーマーズ高志園」をご紹介します。

「ファーマーズ高志園」

代表 渡部 正広



本組織は、こうぞく地区経営体育成基盤整備事業によって整備された水田での野菜栽培による所得向上を目的に、平成二十三年十二月に四戸六名の構成員で設立しました。平成二十四年から二・六haの圃場で本格的に栽培を始め、平成二十八年までの五年間で十haの面積拡大を目標に、キャベツ・加工トマト・ねぎ・枝豆等を栽培しています。昨年の栽培面積は八・三haと、当初計画の一五〇%の進捗状況で、今年約九haの栽培面積を予定しています。

順調に栽培面積を拡大してきているわけですが、この取組を行っているには二つの理由がありますが、まずひとつは、基盤整備圃場に地下水制御システムが設置され、水位の調整と排水が簡単になり、水田畑地化への取組を行いやすくなったことです。作物の生育状況に適した水位に制御することが出来る事と、額縁明渠や弾丸等の工夫も必要ですが、大雨時の排水が早いという事から、野菜栽培も可能になりました。もう一つは、年に数回「こうぞく地区畑地化活用連絡会議」を開催して、関係機関

での支援体制を整えてもらえた事です。山形県が事務局となり、県の関係課・全農・JA山形おきたま・白川土地改良区・川西町が構成員となって、栽培・販売・機械整備等の支援体制の強化を図っていただいています。課題の把握と情報を共有し、解決策について一緒に検討して、技術の向上と栽培面積の拡大に努力しています。

今後の展望としては、園芸作物で所得向上を図るために、特にキャベツについては、加工用の出荷だけでなく、生食用野菜の販路を自らが模索・拡大し、高単価での出荷を目指して行きたいと考えています。



そのためには、高品質な野菜を安定出荷できる産地の形成と構成員拡大を積極的に進め、これから基盤整備事業を行う他地区の模範となるよう、構成員が一丸となって野菜作りに励んで行きたいと思えます。



フォアス枒
田面下に有孔管（幹線・支線パイプ）を埋設し圃場への給水と排水を制御する地下灌漑システム。
用水路からフォアス枒に導かれた用水はバルブで取水量が制御され作物に最適な水位を維持します。

「ファーマーズ高志園」高志園という名前の由来
高豆蔻地区で
「高い志をもって園芸に取組む」



研 修

基盤整備事業について事業推進の手法・推進組織、実施上の課題事業の効果等について各地区の事例、又事業地区の現場視察を行い研修をしていかれました。

- 平成26年6月10日 新潟県 阿賀野川土地改良区総代研修 74名来所
- 平成26年7月15日 小国町 井の下土地改良区先進地研修 15名来所



《総代研修》

平成26年8月28日新総代40名が出席し現場研修を行いました。取水塔、各頭首工、基幹施設を回り各施設の概要説明を受け基盤整備事業で完成したこうずく地区の圃場、事業実施中の宮地地区で現場研修を行いました。



施 設 見 学

川西町立小松小学校 「郊外学習 施設めぐり」

平成26年7月4日小松小学校の「郊外学習施設めぐり」の一環として、4年生を対象とし、長堀排水路、長瀬頭首工の施設見学を行いました。小雨が降る中熱心に話を聞き水路の歴史と役割を勉強しました。



川西町立犬川小学校 「平成26年度白川の水の道探検隊」

平成26年7月15日犬川小学校3、4年生を対象とし、白川の水が管理されている中央管理所などを見学し、白川ダムから自分たちの地域に来る水は何処を通ってくるのか、水の道を探検しました。



平成27年度 通水安全祈願祭

平成27年度4月27日

犬川、黒川取水塔管理所において、飯豊町椿 泉岳寺の安部住職により安全祈願祭が執り行われました。

高橋理事長、安部維持管理組合長会長、その他関係者出席の上今年の用水の安定と、無事故を祈願しました。

草刈り後の草や、ゴミ等を水路に流す事のないよう適切な管理をし皆さんで水路を守って行きましょう。



お知らせ

かんがい用水の節水のお願い

かんがい用水として河川、ダムから取水できる水量は、許可取水量により決められた量を取水しております。本年も節水に対する取組みについて継続的なご協力をお願いいたします。

子供を水路付近で

絶対遊ばせないように

注意しましょう。

水路の通水量は、気象条件や営農上不定期に増減して危険です。各地で農業用水路による子供の水難事故が起きております。



事務局構成

平成二十七年事務局構成を

お知らせいたします。

総務課

課長 鈴木成一

総務 主査 木全貴子

庶務 会計係長 (木全主査兼務) 小関千晶

庶務 会計係 主任 後藤 葵

庶務 会計係 主事補 (木全主査兼務) 井上香里

賦課徴収係 主事 高橋郭文

賦課徴収係 主事 高橋郭文

管理課

課長 青木茂

課長 補佐 横山雅彦

(維持管理担当) 原拓磨

維持管理係 長 手塚 情

維持管理係 主事 遠藤卓郎

維持管理係 主事補 田辺俊文

課長 補佐 佐藤 拓也

(事業担当)

事業 係 長 猪股 拓也

事業 係 主事 高橋 昌一郎

事業 係 主事補 寒河江 翼

休日出務

代かき・田植、間断かん水期は、交替で出務し対応いたします。

TEL 0238-88-9331
FAX 0238-88-9348

ホームページアドレス
<http://www.shirakawa-sanae.jp>

〔新規採用〕

よろしくお願いいたします

四月一日付 新採

管理課 事業係



寒河江 翼
つばさ

長井市河井

総務課 庶務会計係



飯豊町椿 葵
あおい

後藤 拓也